



# スモールステップ



## 6月号

校長 田島 忍

本校では「体育発表会」を学年や学部ごとに5月21日(火)・22日(水)・23日(木)・24日(金)の4日間の日程で開催いたしました。新年度の学校生活が始まってから児童・生徒たちが最初に臨む大きな行事でしたが、体育の授業を中心に、楽しみながら発表種目の練習を重ねていきました。また、一連の活動として垂れ幕や三角旗などを作って飾り、発表の場の演出にも力を注いだ学年もありました。発表会を御参観いただきました保護者の皆様、温かい御声援ありがとうございました。お子様たちは練習のとき以上に張り切って、力を発揮していました。私は応援していて、速い動きや上手な動きにも感心しましたが、少し時間がかかっても最後まで粘り強くやり遂げる姿勢に改めて素晴らしいさを感じました。今後の体育以外の学習や生活においても、粘り強くやり遂げる姿勢を育てていきたいと思っております。この発表会では、PTAの行事部の皆様を中心に参観場所への誘導など多大なお力添えをいただきました。重ねて御礼を申し上げます。

さて、あじさいの花が目に見え鮮やかな季節となりました。花は青・紫・赤と、色とりどりですが、土壌の酸性度などの質によって色が決まるそうです。本校は、お子様が色鮮やかな花を咲かせることができる土壌でありたいと思っております。お子様を最大限に成長させる土壌づくりとして、人権を尊重した指導、専門性のある教員の育成、健康で安全な教育活動などを進めてまいります。



6月には「1学期 授業参観」を11日(火)・12日(水)・13日(木)の3日間の日程で実施いたします。学部や学年を分散させて、いずれも午前中の開催となりますが、お子様の授業公開日にお越しいただき、5月の「体育発表会」とは別の活動場面での様子をぜひ御覧いただきたいと思います。児童・生徒たちの励みになり、教員の資質向上にもつながりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

### 「本校の外部専門員の活用について」

外部専門員担当 伊澤 裕美

東京都教育委員会では平成24年度から、臨床発達心理士、言語聴覚士、作業療法士、理学療法士等の専門家を知的障害教育外部専門員として高等部就業技術科設置校を除く、全都立知的障害特別支援学校に招き、指導・助言を得て、教員の専門性向上を図る取り組みを導入しています。本校では臨床発達心理士1名、作業療法士2名、理学療法士1名、言語聴覚士1名、摂食指導アドバイザー1名、授業アドバイザー5名、情報教育アドバイザー2名、作業アドバイザー(陶芸・園芸)2名、計15名に委嘱しています。外部専門員と連携を取ることで常に最新の情報や知見を取り入れ、児童・生徒一人一人の可能性を最大限に伸ばせる教育を行い、本校の教育目標である児童・生徒一人一人の障害の状況、実態に合わせた教育を推進し、個性を尊重して豊かな人間性や社会性を育み、自立と社会参加に向けた力を育成します。また、年間を通して教員の資質向上を図り、児童・生徒への理解を深め、指導や授業の改善を適宜行うことで、より質の高い教育を行ってまいります。